

泉区和泉町 住居表示の概要

1 選定理由

泉区和泉町は、かねてより住居表示実施の要望が高かった地域ですが、平成 22 年 1 月、和泉町に関する 5 つの連合自治会町内会長の連名による、実施の要望書が提出されました。

和泉町は、本市最大の町面積 (8.5 k m²) であり、住所が 7900 番地まで存在します。また、同番、飛番及び欠番が多いなど、住所の混乱が著しく、住居表示実施の必要性が高い地域であるため、平成 22 年度より、実施に向けた検討を開始することとしたものです。

2 検討委員会の設置について

住居表示実施により新設する町の境界や名称の案について、お住まいの方のご意見を反映させるため、平成 22 年 10 月に地域の代表者による検討委員会を設置しました。

検討委員は、要望書を提出した 5 つの連合自治会町内会の代表及び地域の代表、地域の関係機関である郵便事業株式会社横浜泉支店長、横浜地方法務局戸塚出張所長及び神奈川県警察泉警察署長としました。

3 和泉町の住居表示について 【参考 別図 1】

和泉町は、住居表示の実施対象となる市街化区域を中心に、平成 24 年度秋に第一次地区で実施し、全体では、平成 29 年度の第六次地区まで順次実施する予定です。

なお、市街化調整区域については、住居表示の実施対象とはならないため、現在の和泉町のままで、変更はありません。

(参考 1)

和泉町の面積 8.5 k m²

和泉町の対象面積 約 2.6 k m²